

演題

# 息切れを感じたら お医者さんに相談を！ 危険な息切れの原因“肺高血圧症”

2024

6/21

金

※来場型開催



講師

循環器内科  
准教授 山下 淳 医師

「はあー…」

「息切れ?大丈夫?」

「大丈夫、年のせいだから!」

というCM、ご存知ですか? CMでは、息切れの原因は“心臓弁膜症”かも?と終わりますが、実際には息切れを起こす病気はたくさんあり、心臓弁膜症はその一つです。このCMのように、息切れの原因は、心臓が原因のこともあります。肺に原因があることも多いのです。

今回は“肺高血圧症”という聞きなれない病気のお話です。聞きなれないのはそのはず、とても発症数が少ないとされています。そのため診療を行う医師も気づかず、正確な診断まで長期間を要してしまい、治療が遅れてしまうこともある病気です。もともとは比較的若い年齢に発症する病気であるとされてきましたが、最近では高齢者にも多く見つかるようになってきました。また原因がわからない特発性の肺高血圧症もありますが、いわゆるエコノミークラス症候群などの静脈血栓症に起因する肺高血圧症、膠原病に関連する肺高血圧症、がん治療に関連する肺高血圧症が増加しています。今回の市民公開講座では肺高血圧症とはどのような病気か、その診断は、どのような治療があるのか、といった内容で、肺高血圧症への理解を深めていただきたいと思います。

日時 2024年6月21日(金) 開場 17:00 開演 17:30 ~ 閉演 18:30(予定)

会場 東京医科大学病院 本館9階 臨床講堂 (最寄駅:丸ノ内線 西新宿駅)

申込 事前の申込は不要。当日は会場に直接お越しください。

※尚、座席数に限りがございます(360席)。満席の場合は入場をお断りする場合がございますので予めご了承ください。